

## 新入生（留学生）の皆さんへ（履修申請の案内）

電子情報通信工学科 主任 常盤欣一郎  
教務委員 熊澤宏之

大学の授業開始が遅れ、不安な中で過ごされていることと思います。あまり焦らず、前向きに行きましょう。授業開始までの間に、皆さんにしていきたいことは履修申請です。

履修申請とは、1年間（前期、後期）で受けたい授業の申請（受けたい科目の曜日・時限を指定）をすることです。申請に当たっては、以下のような制約があり、これを間違えると、最悪、4年間で卒業できなくなる可能性があります。

- ✓ 1年間で48単位まで申請できる。
- ✓ 必修（単位を取得しないと卒業できない科目）、全員履修（必ず受けないといけない科目）がある。

皆さんには、教務課からの指示に従って、

1. クラス登録の抽選応募（Webを使って応募）→抽選結果発表
  2. 履修申請（Webを使って申請）
- を行ってまいります。

履修申請に当たっては、同封した時間割作成テンプレートを参考にしてください。このテンプレートで、

- 白地に1科目だけ書いている時間枠は、必修、全員履修科目で、選択の余地がありませんので、必ず記載の科目で履修申請をしてください。前期22単位（テンプレートの単位数を合計すると21単位ですが、22単位と考えてください）、後期23単位あります。
- 塗りつぶし（黄色、青色）のある時間枠は、選択可能な時間枠です。枠内の科目を1科目選択して申請できます。前期2単位（①から⑤までの黄色枠から選んで、合計単位数が2単位以下なるようにしてください）、後期1単位（⑥から⑩までの青色枠から選んで、1単位以下になるようにしてください）まで申請できます。（2020HANDBOOK、52ページ～54ページ参照）
- 初修外国語を選択する人は、必ず、②と⑦の時間枠を選択すると共に、言語（ドイツ語、フランス語、中国語）を選択してください。語学は1単位ですので、注意してください。

※ 後期火曜日1限目の「基礎プログラミング1」は、必修、全員履修には含まれませんので、選択しないことも可能です。しかし、電気電子情報工学分野では必須の技術ですので、必ず選択するよう指導しています。

**不明点は、教務課に確認してください。**

電話：大学の代表番号（072-875-3001）から、教務課の学科担当者

メール：risyu@cnt.osaka-sandai.ac.jp

# 時間割作成 テンプレート (留学生 (20L))

曜日		月	火	水	木	金
1 限	前期	回路の基礎[2]	① 平和学[2]	② ○初修外国語入門1 (ドイツ語 フランス語 中国語)[1]		日本の社会と文化1[2]
	後期	基礎電磁気学1[2]	⑥ 基礎プログラミング1[2]	⑦ ○初修外国語入門2(ドイツ語、フランス語、中国語)[1]		日本の社会と文化2[2]
2 限	前期	基礎数学および演習[4]	③ 大阪産業大学と社会[1] ◎平和学[2] ◎教養入門ゼミ[2]	化学1[2]	日本語読解1[1]	基礎物理学および演習
	後期	代数学1[2]	⑧ 平和学[2] 環境科学[2] ◎教養入門ゼミ[2]	化学2[2]	日本語読解2[1]	物理学1および演習
3 限	前期	基礎物理学および演習[2]		日本事情1[2]	基礎数学および演習	日本語作文1[1]
	後期	物理学1および演習[2]		日本事情2[2]	解析学1[2]	日本語作文2[1]
4 限	前期	コンピュータリテラシー[2]	④ 日本語とコミュニケーション1[1]	電気電子情報工学入門[1]		基礎数学および演習
	後期	数学演習1[1]	⑨ 日本語とコミュニケーション2[1]	電気電子情報基礎演習1[2]		電気と数学[2]
5 限	前期	学習リテラシー[1]		電気電子情報創造演習[1]	⑤ 英語 (Reading&Writing)1[1]	化学1
	後期	電気回路1[2]		電気電子情報基礎演習1	⑩ 英語 (Reading&Writing)2[1]	

科目名の横の[]内の数字は単位数です。

※ 塗りつぶしのない科目：必修、全員履修科目で、決まっている科目です。

※ 塗りつぶし(黄色、青)のある枠内の科目：選択可能な科目です。同じ科目が複数の時間にあっても、一つしか選択できません。

※ ◎、○はクラス登録が必要な科目